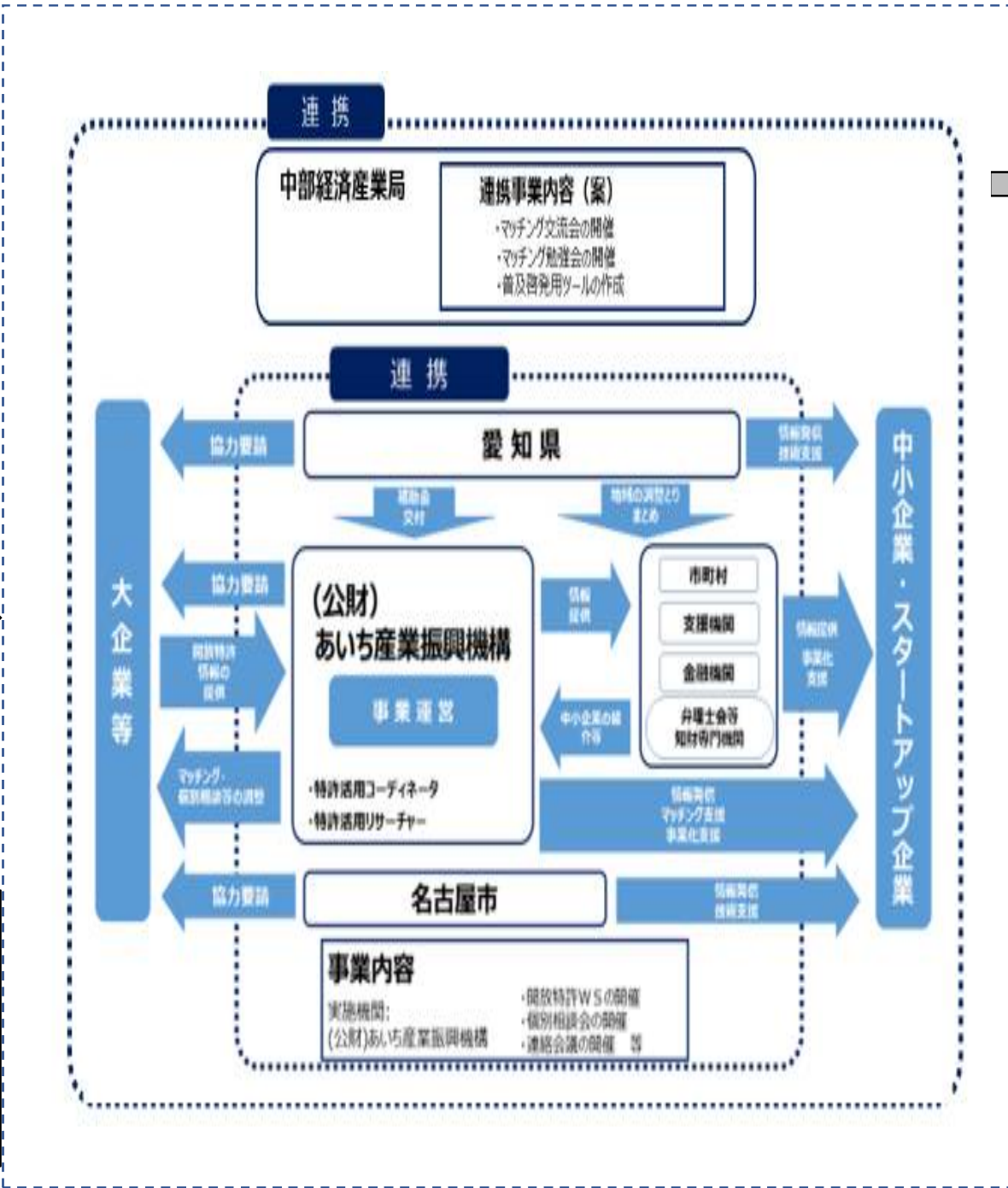


# 知的財産ビジネス活用支援事業 2020年4月~2021年2月実施予定 ( (公財) あいち産業振興機構 )

**【課題】**  
愛知県はわが国随一のものづくり圏であり、この地域を支える重要な役割を担っているのが、当地域の中小ものづくり企業であるが、これらを取り巻く環境は、AI・IoT・ビッグデータなど、情報処理技術を核とした第4次産業革命等により大きく変わりつつある。

**【目的】**  
当地域の中堅・中小企業においては、事業環境の変化を見据えた方向性として、「新技術・リソース活用による商品力向上や新製品等の提供」と回答する企業の割合が高まっており、その支援が必要となっている。

**【都道府県の施策との連携・親和性】**  
愛知県の「あいち科学技術・知的財産アクションプラン2016~2020」には、当機構の位置づけとして、「知財総合支援窓口」、「よろず支援拠点」などとの連携で「知財経営による中小企業力の強化」を推進するものと位置づけられている。



**【成果目標】**  
愛知県の策定した「あいち科学技術・知的財産アクションプラン2016-2020」に掲げられた知財マッチングにかかるライセンス契約件数：10件以上の達成に向けての支援が拡充される。

**【波及効果】**  
知財マッチングの定着と活性化が進むことが見込まれ、開放特許を活用した中小企業の新製品開発・新事業創出が促進されることで、当地域の産業の活性化並びに地域経済の発展につながる。

**【将来の支援目標】**  
愛知県が令和3年度中に策定する「新あいち科学技術・知的財産アクションプラン2021-2025 (仮称)」の事業実施に反映していくものとする。